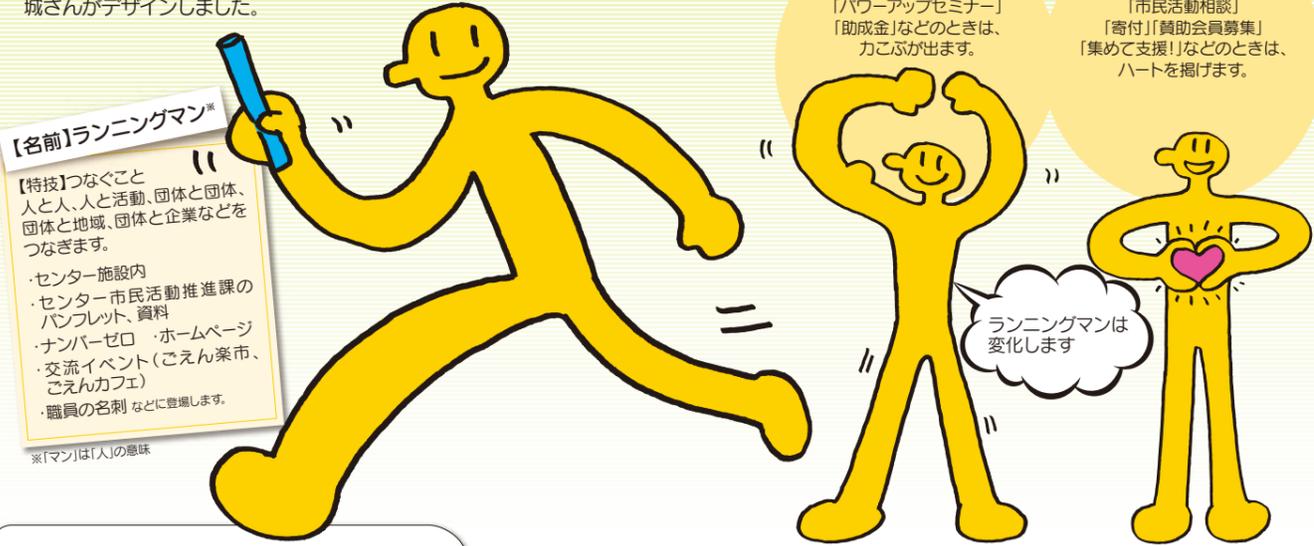


市民活動推進事業イメージキャラクター誕生!

(公財)かわさき市民活動センターの市民活動推進事業のイメージキャラクターが誕生しました。事業の内容や役割を表現したキャラクターとして、デザイナー出口城さんがデザインしました。



パワーアップセミナー 「人が集まる。参加したくなる。イベントの企画・運営の極意」参加レポート

5月12日(土)19名の参加者を集め、開催されました。講師は、コミュニティの組織マネジメントや人材育成の支援を行っているNPO法人CRファクトリーの五井潤利明さん。

最初にお話しがあったのは「チームビルディング」の重要性。「このチーム・仲間やると楽しい」という関係性が、良いサイクルを生みイベントを成功に導く鍵だと言います。次の企画段階では、①自分たちの「やりたいこと」「思いつき」を出し合っ ②なるべく全員が納得した方向性を決め ③各ステークホルダーのWIN・事情を思考に入れていくこと。集客では、運営側がこだわりと根気を持って、手数を増やすことが重要だとの話でした。

イベント当日は、スタッフ一人一人が団体の代表としての意識を

持ち、気付いたことは、自分が解決するつもりで身体を動かし、かつスタッフ自身も楽しむことが、参加者満足度に直結すること。受付開始からイベントスタート時にトラブルやイレギュラーが発生しやすく、直ぐに責任者に連絡できるようにしておくことの重要性についてもお話しがありました。

最後に「報告」は力尽きて疎かにしがちですが、マーケティング・ブランディングの機会として十分に活用すべきだとの指摘がありました。

途中で数回、個人やグループのワークを含めたセミナーで、参加者の満足度も高く、次回セミナーへの期待の声も聞きました。(センター職員:野口)



予告 **人気!**

かわさき市民活動センターの
**ボランティア・市民活動のための
パワーアップセミナー** [広報連続講座]

●6/16日 13:30~16:30
【WEBマーケティング/デジタルファウンディングの第一歩】
講師 ● 加藤たけしさん
NPO法人 SVP 東京 パートナー
株式会社ループス・コミュニケーションズ マーケティング コンサルタント

●7/7日 13:30~16:30
【リアルなSNSの使い方の極意】
講師 ● 山田泰久さん
NPO法人CANPANセンター 代表理事

●9/8日 13:30~16:30
【集客できるチラシ(仮)】
講師 ● 野竿達彦さん
株式会社Y・プロデュース 代表

●9/29日 11:00~16:30(途中昼食休憩あり)
【団体の魅力を伝える三つ折りパンフ(仮)】
講師 ● 林田全弘さん
株式会社ガハハ 小さなNPOを応援するグラフィックデザイナー

※お申し込みは先着順。単回のみ受講も歓迎します。

予告 **恒例**

見て、聞いて、楽しんで、かわさきの市民活動を知ろう!

ごえん楽市

(かわさきボランティア・市民活動フェア)

今年度は、かわさき市民活動センター 中原市民館で
2019年2月2日(土曜日)に開催します。

2018年度 集めて支援・募金 御礼

<集めて支援>
書き損じハガキを切手に交換..... 22,016円
使用済み切手・カードを販売..... 12,000円
未使用切手の寄付..... 20,510円
本・CD・DVDなど(ブックオフオンライン)..... 9,121円
計 63,647円

<募金箱>
川崎信用金庫..... 56,435円
フィッシング中原..... 1,379円
受付窓口..... 8,886円
計 66,700円

寄付合計 **130,347円**

ご支援、ご協力ありがとうございました。

ご案内 MAP

かわさき市民活動センター
中原市民館と併設建物

ナンバーゼロ 2018年初夏号(通巻No.278)

【編集・発行】
公益財団法人かわさき市民活動センター 市民活動推進課

〒211-0004 川崎市中区新丸子東3-1100-12
電話:044-430-5566 FAX:044-430-5577
メール:suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp
WEB:http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/

Facebookでも情報を発信しています。
<https://www.facebook.com/kcac.suisin/>

ポータルサイト「応援ナビかわさき」
<http://kawasaki.genki365.net/>

◆2018年4月号は、5名の発送作業ボランティアの方にお手伝いいただきました。



INDEX

目次

P2 専門相談がパワーアップします!

P3 あなたのNPO法人、定款変更が必要?

P4 イメージキャラクター誕生!

今号より、隔月発行になりました。

かわさき市民公益活動助成金

2017年度公開報告会 / 2018年度公開プレゼンテーション(第2次審査)

上記報告会を4月8日(日)、プレゼンテーションを4月14日(土)、15日(日)に、かわさき市民活動センターにて開催しました。



2018年度かわさき市民公益活動助成金 交付団体が決定しました

申請総数	87件	交付	65件	18,353,956円
スタートアップ助成	21件	スタートアップ助成	17件	1,669,192円
ステップアップ助成	66件	ステップアップ助成	48件	16,684,764円

詳細はホームページをご覧ください。

専門相談が パワーアップします!

かわさき市民活動センターでは、団体の手続きや事務等でお困りの方のために、各分野の専門家による無料相談(予約制)を行っています。ボランティア・市民活動に関するあらゆるお悩みや課題に対し、税理士、行政書士、司法書士が、団体の状況をよく理解した上で、専門性の高いサポートを致します。

【相談内容】

- 法人設立の検討についての相談
- 法人設立認証その他申請・届出・登記など手続きに関する相談
- 記帳指導
- NPO法人会計基準に関する相談
- 会計以外の法務(許認可・議事録・契約書等)に関する相談
- 認定・条例指定NPO法人の申請に関する相談
- 社団・財団等非営利法人の設立、公益認証等に関する相談
- コミュニティビジネスに関する助成(融資、補助金等)手続きに関する相談
- 非営利団体に対する個人からの寄付(遺贈等)に関する相談
- その他、団体(法人)の手続きや事務に関する相談

上記以外にも「こんなことを相談してもいいのかなあ」と迷うことなく、ボランティア・市民活動で困ったら...まずはお問い合わせください。どの専門家に依頼するかどうかは、相談内容によって、当センターで調整します。

申込み 申込書(専門相談チラシの裏面)をご持参いただくか、メール・FAX等でお送りください。(チラシは当センター、各区役所、市民館等の公共施設にあります。ホームページからもダウンロードできます。)

問合せ かわさき市民活動センター 電話044-430-5566

NPO会計・税務のプロ

私たち「東京地方税理士会」は、税金の制度、税法の仕組み、税務行政のあり方などについて専門的な立場から調査研究を行い、よりよい社会環境の構築のため必要に応じて官公庁に建議し、また、確定申告期のみならず、年間を通じて納税者の皆様を対象に無料相談の実施、あるいは、公益的活動への積極的な支援など、税理士の職能を活かし、地域社会の発展に寄与するために活動しております。

近年、NPO法の改正等に伴い、NPO法人の会計基準の改定や、認定・条例指定NPO法人が寄附金控除等の対象となる制度が拡充されました。このような状況の中、NPO法人(市民活動団体)が安定的・継続的に適正な運営を行うため、会計・税務上のさまざまな悩みを解決することを目的として、2012年度より、(公財)かわさき市民活動センターと共催にてNPO会計実務個別相談を実施しております。

「NPO法人会計基準に従った活動計算書の作り方、給与や報酬の源泉徴収、会計ソフト導入、法人税が課税される収益事業や、認定・条例指定NPO法人を受けるための指導」など、会計・税務に関するさまざまな疑問やお悩みのご相談に応じます。



許認可 公文書作成の エキスパート

私たち「オレンジ会」は、「市民活動を応援したい」という思いを持った行政書士が、任意で集まった団体です。

「行政書士」とはどんな職業か一言でお伝えすると、「官公署に提出する書類の作成」を業として行うものです。例えば、NPO法人設立時の認証手続きや、設立後毎年の事業報告をみなさんに代わって行うことが出来ます。また、みなさんの市民活動(事業)で市役所等に許可や届出が必要な書類の作成をすることも出来ます。このように、行政書士は行政機関に提出する書類に関する専門家なのです。

市民活動をしていると、団体の組織運営をどのようにしたらいいのかわからないというお悩みが出てくると思います。「法人格取得のメリット・デメリットは?」「自分達の活動内容だとNPO?一般社団?それとも任意団体のままだいいの?」私たちは、単に書類を整える為のお手伝いではなく、皆さんの活動をより良い方向に導けるよう団体の実態に合わせた運営方法を、多角的かつきめ細やかなアドバイスをすることが可能です。

また、気軽に相談できる雰囲気作りを心がけております。「こんなことを聞いてよいか」とためらうことなく、ぜひ、個別相談をお申込みください。会員一同、お待ちしております。



オレンジ会
(行政書士による任意団体)
代表 後藤 ともみ

法務局に提出する書類作成 登記手続きのプロ

こんにちは!私たちは神奈川県青年司法書士協議会です。当協議会は、その名の通り、神奈川の若手司法書士が切磋琢磨し合い、貧困問題、在住外国人支援、児童養護施設への法教育などさまざまな分野の研究や活動を行っている団体です。

その中でも、当専門相談に携わっているのは、NPO法人や市民活動団体の法務や登記に通じた司法書士です。「何かやりたい」「社会をよりよくしたい」という方々が、リスクを気にせず思い切り活動に挑戦できるように、裏方として団体さんをサポートしたいという想いを持っています。

これまでの相談内容としては、定款変更、賃貸借契約、就業規則、残業問題、NPO法人同士の合併などがありました。書類作成のお手伝いだけに限らず、広く組織運営のことについてご相談いただけます。

また、訴額140万円以下の紛争についても取り扱いますのでもしものトラブルが起きた際の「最初の駆け込み寺」としてもお使いください。

市民活動が活発な町は、そこに支えあう人々の姿がある、暮らしやすく暮らしたい町だと思います。川崎市の市民活動団体やNPO法人がそれぞれ

のミッションを全うできるように、時間や手間のかかる事務方の仕事をサポートさせていただきます。どうぞお気軽にご相談ください。



組織基盤強化フォーラムを 開催します

日時 **6月17日**
13:00~17:00(出入り自由)

NPOや市民団体のための、さまざまな支援サービス(Web広告、資金獲得、名簿管理、事務代行、ソフト導入支援など)を提供している民間企業などの組織基盤強化支援サービスのPR・展示を行います。

当日は「組織基盤強化助成」の成果報告会も開催します。これから組織基盤を強化したいと考えている団体の方は、ぜひご参加ください。

＜場 所＞かわさき市民活動センター

＜参加費＞無料

＜申込方法＞①氏名(フリガナ)、②住所、③電話番号、④FAX番号(あれば)、⑤メールアドレス(あれば)、⑥所属団体、⑦興味のある上記支援サービスを記し、当センターまでお申し込みください。宛先は4ページ下にあります。

あなたのNPO法人、定款変更が必要かも?

政令の改正に伴い、2018年10月1日より「資産の総額」の登記が必要なくなり、貸借対照表の公告が義務化されます。

あなたのNPO法人の 公告の方法は?

公告の方法は、定款で定めていますが、ほとんどの場合「この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う」と規定されています。定款を確認してみましょう。上記のままですと、貸借対照表を毎年官報に掲載することになります。官報掲載には費用がかかります。貸借対照表を官報に掲載しないようにするためには、定款変更手続きが必要です。

貸借対照表の公告方法

公告方法は、(1)官報に掲載 (2)日刊新聞等に掲載 (3)電子公告(法人のホームページや内閣府のポータルサイトなど) (4)法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所への掲示、があります。(3)の電子公告や(4)の公衆の見やすい場所への掲示は、NPO法人にとって費用負担の少ない方法ですのでおすすめです。

川崎市からのお知らせ

NPO法人出張相談

NPO法人の設立に興味のある方、各種提出書類の作成に不安がある方など、ご相談を受け付けます。お気軽に足をお運びください。

	日 程	場 所
1	2018年 6月 8日(金)	多摩区役所1階ロビー
2	2018年10月12日(金)	CCかわさき交流コーナー(高津市民館内)
3	2019年 2月 8日(金)	麻生区役所2階ロビー

※各日14時~16時 ※事前予約は不要です。
※本相談では、申請・届出書類等を受理することはできません。
あらかじめご了承ください。

問合せ 川崎市 市民文化局 市民活動推進課
電話 044-200-2341 FAX 044-200-3800

主 催 川崎市 共 催 公益財団法人かわさき市民活動センター

2018年度

年間スケジュール

■6月17日

組織基盤強化フォーラム

■10月中旬

ごえんカフェ(市民活動交流会)

■9月下旬~10月

ごえん楽市出展団体募集

■11月中旬

2019年度かわさき市民公益活動助成金申請受付開始

■2月2日

ごえん楽市
(かわさきボランティア・市民活動フェア)

詳細はチラシ、ホームページ、ポータルサイト「応援ナビかわさき」などをご覧ください。

西有馬小学校わくわくプラザ・有馬小学校わくわくプラザ・鷺沼小学校わくわくプラザ編

「にこにこあおむし人形劇団おはなしかい」



川崎市宮前区の西有馬小学校わくわくプラザ・有馬小学校わくわくプラザ・鷺沼小学校わくわくプラザでは学校を越えた子どもたちの交流を目的として、例年3施設合同で行事に取り組んでいます。2017年度は「水遊び」を実施し、水遊び後のスペシャルゲストとして、主に川崎・横浜で活躍されている「にこにこあおむし人形劇団」の方々をお招きし、人形劇の鑑賞会を行いました。

当日は、各わくわくプラザから人形劇を心待ちにして集まった211名の子どもたちが4つの演目を鑑賞し、みんなで人形と一緒に歌ったり実際に人形を動かしたりしながら、楽しい時間を過ごしました。参加した子どもたちからは「また来て欲しい!」とのリクエストも多く、後日保護者の方からも「子どもがとても楽しかったと喜んでいました」といった声を頂きました。

当財団では今後も、様々な活動を通して地域で活躍されている方々をわくわくプラザや子ども文化センターにお招きし、子どもたちの豊かな情操と想像力を育む行事に取り組みます。

にんぎょうげきには、
いろんなどうぶつたちが
たくさん出てきて
楽しかったね!



※わくりんは、当財団が管理運営するわくわくプラザ101施設のイメージキャラクターです。